

2005年度第2回幹事会議事録

●日時
2005年7月30日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 521号室

●出席幹事
秋元圭一 [会長]
甲斐光省 [副会長]
日野 高 [副会長]
西田一成 [常任]
大村政幸 [常任]
浜村圭一 [常任]
松岡和彦 [常任]
小山 弘 [常任]
勝山昌幸 [常任]

●ゲスト
篠原 宏
小高恭子

●委任欠席(カッコ内→代理人)
菊池 満
西谷之男
五野勝弘
三浦嘉久
川島昭作
角谷祥子
岸 明美
藤原成理 (→松岡氏)

常任出席者 8名
委任欠席者 8名
定足数成立

●議事進行
議長・進行: 小山 弘

●議事録
書記: 大村政幸
校正・制作・文責:
秋元圭一・小山 弘・角谷祥子

■議題
議題1
ファックス展・同窓会ニュースについて

議題2
会則検討・選挙について

議題3
その他(個人情報についてなど)

議題1 / ファックス展・同窓会ニュースについて

●ファックス展について

展示予定のビジョンズへの会場費(8万円)が必要となり検討に入った。

まず予算をかけない代案として、WEB公開という案があるが、作業の煩雑さと『ファックス展』の意味が薄れるなどの意見から見送られ、浜村氏から「学校で開催できないか」との提案があった。「(秋元) 会員に対してビジョンズの存在を告知する目的もあり、料金交渉の余地はある」と続き、「(松岡) アサビアワードとして行う場合、卒業後の活躍を評価しようというもので、ファックス展のようなコンペディションも対象になるというのは意味合いが違うと思う」「(日野) 表現と捉えれば、枠を狭める必要はない。アワードの1つのアイテムになってもいいと思う」「(秋元) 作品を送ってくれた人の活動状況も把握できる」「(西田) アサビフェスタに合わせるのが効果があると思う。ただ、卒業生の作品としてモノクロでいいかというのは疑問。あと、ファックス展の位置づけが不明」「(秋元) 同窓会が公募展をやりますといきなり言っても集まらないだろう。今後の過程として同窓会の活動を認知してもらい、最終的には本格的な公募展なりに結び付けたい。手軽かつ色々な方法はないかといった時に、ファックスという言葉が出てきて煮詰めてここまで来た」「(勝山) 成功するか失敗かはわからない、動き出せば幹事さんも協力してくれると思う、そうすれば周りの人も集まってくれるという狙いもある。手探りでも今回はビジョンズでやって様子を見て、うまくいけば来年はアサビフェスタに向けてつなげていけると思う」と意見が出され、今年の学園祭担当の松岡氏から「予告的なものをアサビフェスタで開催するのはどうか」という提案もあったが、時間的な問題もあり、値引きの交渉(8万円を上限に)をする事で当初の予定通り進める事で話がまとまった。

●ここで会議が一時中断され、『加藤先生を偲ぶ会』の実行委員長篠原氏からの詳細な話が行われた。その後、世話人として名前を借りたいとの要請があり一同承認の上で署名した。

議題2 / 会則検討・選挙について

●会則検討

委員長の甲斐氏が前回会議から新しい意見が出なかった事を報告すると、秋元会長は「一箇所変える事で、それに伴って変更しないといけない部分があるので、意見があれば小山氏が甲斐氏へ個々にメールしてもらい、絞られたものを常任幹事会で検討したい」と述べた。

●選挙について

秋元会長が、投票用紙とプロフィールを1セットとして郵送する意向を説明した後、科別投票についての意見交換となった。「(秋元) これまで通りコース名の略称を年度別に並べる方法と、科の枠をはずす方法が出ているが、年度別に幹事を置いて略称を添えておき、新しい科やコースができた時は略称を書き加えていく方法が良いと思う」「(日野) 枠組み無しでやっていいと思うが、分母の少ない科からも選ばれるようにする事は議論するべき」「(西田) 科ごとの投票は守りたい。今も自分の科への投票率が悪いし、混ぜたらもっとわからなくなるのでは」「(秋元) 絵画科もデザイン科も1年間は同じ授業をしているので、かつての学生よりは相互交流はある」「(日野) 基本的には各科から均等に選出しているわけだから、プロフィールに出身の科を書いておけばよい」「(秋元) 煮詰めていくとまた先延ばしになるので、立候補と推薦者もプラスできる形をとって、幹事以外も対象者になる事をホームページや同窓会ニュースで告知して、来年の選挙をしてはどうか。もし問題が起きれば調整する。選挙方法は総会での承認には関わらない」「(西田) 今やっている人からの推薦でボタンタッチする形がよい」「(松岡) せっかく立候補しても落ちる場合もあるので、議決権のない常任幹事を常時受け付けるのはどうか」「(秋元) 科を混ぜた状態としても、推薦と立候補は通常の幹事とは分けて表現したい」「(西田) 推薦された人をお願いして断られた場合を含め、幹事を降りたい時に同学年から代わりの人を選べなかった場合は、欠員となるのか、名前だけ置かせておいて貰うか?」「(秋元) 名前だけでも置かせておいて貰う方法をとりたい」と議論が続き、今後のスケジュールとして会長から「選挙方法試案の中の4年任期で選挙は2年に1回などの項目と、甲斐氏の会則変更試案と、他の項目に波及しない問題点の変更を、10月の常任幹事会で最終案がまとめられる段階までは進めたい。他に意見があれば僕が事務局へメールして下さい」と述べた。

議題3 / その他

●個人情報について

担当の西田氏から個人情報の取り扱いについて文書が配布され、事務局長の小山氏と共に一部を修正して同窓会ニュースに掲載することになった。

●WEB委員長の松岡氏から、asabi-netのリニューアルに伴い、協力スタッフとして現学生の小高氏が紹介された。

次回日程: 2005年10月1日(土) 14:00~の幹事会日時の確認をして議会は閉会した。